

■吉田隆子 日本初の女性作曲家，音楽評論家。戦前は弾圧や結核と戦い，戦後も，反戦歌など作曲し続けたが，早世。
よしだたかこ
韓国併合・ 1910＝ 東京府荏原郡上目黒で，日露戦争兵站参謀長を務めた陸軍大佐で，陸軍騎兵実施学校校長を務めていた吉田平太郎の次女に生まれる。

明治天皇没・ 1912＝ 2歳：
大正政変・ 1913＝ 3歳：父が習志野の騎兵旅団・軍馬補充部長となる。妹敏子が誕生。
第一次大戦始 1914＝ 4歳：さわらび幼稚園に通うとともに，山田流の琴を習い始め，

民本主義・ 1916＝ 6歳：青山師範付属尋常小学校に入学，

ベルサイユ条約・ 1919＝ 9歳：中将で退役した父が満蒙へ旅立ち，留守家族は芝高輪へ転居，南高輪小学校に転校。この年に，父帰国。

原敬首相暗殺 1921＝11歳：
水平社結成・ 1922＝12歳：卒業。日本女子大学付属高等女学校に入学し，母にピアノを買ってもらっても，直後に母が死去。唱歌活動に尽力し「桃太郎」「兔と亀」作曲した納所弁次郎にピアノを師事し，琴は奥許の免許を受けて止める。

関東大震災・ 1923＝13歳：関東大震災に遭遇。この頃から，同級の萬福錦子と親しくなり，互いの兄妹ともども交遊する。自由な教育環境に学び，

円本時代始・ 1926＝16歳：従姉妹の宮沢悦子の紹介で，東京音楽学校教師渡辺トリにピアノを師事し，同校の土曜演奏会に通う。
金融恐慌・ 1927＝17歳：異母兄一家とともに大久保百人町の新築の家に転居後，卒業。花嫁修業の華道・和裁・洋裁学校に通ううち，ピアニストをめざすようになり，

共産党事件・ 1928＝18歳：
世界恐慌・ 1929＝19歳：*美学者田村寛貞を紹介されてハーモニーを学び，アテネ＝フランスでフランス語を習う。田村の紹介で音楽図書館「南葵文庫」に通い出し，作曲家・音楽評論家らと親交，フランス人ピアニストのローゼンスタントを紹介されてピアノ曲を習い，作曲に興味を持ち始め，橋本国彦の指導で，処女作「カノーネ」ほか作曲。

海軍軍縮条約 1930＝20歳：大久保の家を出て小石川田中家の離れに住む。人形劇団「ブーク」の音楽を手伝い始め，

満州事変・ 1931＝21歳：菅原明朗に師事，深井史郎・服部正らを知る。
五一五事件・ 1932＝22歳：*筆名用いて「音楽世界」の懸賞論文に入選。第4回プロレタリア大音楽会で初演，聴衆の熱い反応に大きな刺激を受け，プロレタリア音楽同盟(PM)に加盟。「ボンチボンチの皿廻し」ほか初演する一方，反戦歌「兵士を送る」に作曲。「ブーク」団員高山貞章と結婚。

国際連盟脱退 1933＝23歳：「小林多喜二追悼の歌」に作曲。反戦カンパニヤに参加し，逮捕されて高山と築地署に拘留される。
帝人疑獄事件 1934＝24歳：PM東京支部長代理となるも解散。父が死去。生活のため伴奏や芝居音楽を始め，大日本作曲家協会入会。
芥川直木賞始 1935＝25歳：肺結核の診断。白井鉄造台本「春妖夢」作曲中，上野署に拘留される。高山と離別し療養のため平塚へ転地後，渋谷で独居。現代日本作曲家連盟に入会。劇団「創生」設立声明。

二二六事件・ 1936＝26歳：アテネ＝フランス同級生の兄久保栄と同棲のため自由が丘に移る。
日中戦争始・ 1937＝27歳：久保とともに東府中署に検挙される。この年の久保栄作「火山灰地」はじめ，次々作曲して自らの指揮も含めて初演される一方，音楽評論も多数執筆。
大政翼賛会・ 1940＝30歳：碑文谷署に拘留されるが，腹膜炎重篤となり，帰宅して病臥，看病を受けながら，病床日記書く。

日米開戦・ 1941＝31歳：
敗戦・ 1945＝35歳：ようやく回復し，
新憲法公布・ 1946＝36歳：菅原明朗らと楽団「創生」の再建をもくろむが，失敗，
新憲法施行・ 1947＝37歳：*久保栄「林檎園日記」の音楽作曲し上演される。組曲「北国の季節から」放送初演される。
極東裁判決・ 1948＝38歳：「音楽の探求」刊行。俳優座「火山灰地」再演に際し全面的に改作。
三大事件・ 1949＝39歳：晶子祭で「君死にたもうことなかれ」初演。
朝鮮戦争始・ 1950＝40歳：この年，NHK出演者がバージされる。オペラ台本「君死にたもうことなかれ」が「日本評論」に掲載。
独立回復・ 1951＝41歳：
メデー事件・ 1952＝42歳：「ソナタニ調～ヴァイオリンとピアノのために」作曲，
テレビ放送始・ 1953＝43歳：大塚楠緒子詩による歌曲「お百度詣」初演など，作曲・評論を続けるが，

55年体制始・ 1955＝45歳：癌性腹膜炎で没した。